

区政・市政の最新ニュースをおとどけします！

天王寺区民ニュース

MOTTO EGAO AFURERU TENNOJI-KU O MEZASHITE !!

天王寺区を

日本一の

文教地域へ！

Vol. 6

2024年
7月15日発行

WE LOVE TENNOJI-KU

大阪・関西万博開催まであと9ヶ月！

小中学生無料招待（学校遠足）を 安全に、楽しく実現するために！

大阪・関西万博まで残り9ヶ月を切りました。来年の今頃は万博が開催されていると考えると、あっという間に時間は流れていきます。

さて、最近何かとニュースでも取り上げられている、小中学生の大阪・関西万博無料招待について。大阪市会の動向と共に、天王寺区内公立小中学校をすべて訪問し、実際にお聞きした教育現場の声を踏まえ、記載していきたいと思います。

はじめに

府内の小中学校、高校に通う児童・生徒達を学校単位で無料招待

大阪府は、来年開催される大阪・関西万博に、小中学校の生徒を学校単位で無料招待を実施する予定です。大阪市内の小中学校もすべて対象となり、2024年5月末にてチケット確保のためのエントリー期間が設けられ、天王寺区内の小中学校はすべてエントリーしています。



課題

1

チケットの入場日がわからない＝
遠足日程が現時点では決定して
いないため、来年の学事日程が
組めないこと

現時点では遠足日程がわからない（おそらくこれは、全体のチケット売れ行きなどから想定し、会場のキャパシティを踏まえて整理されていくのだろうと思います）ため、他の学事の日程が組めない。組んだとしても組み直しになり、大きな負担が生じるだろうと考えている。

課題

2

万博会場までのアクセス方法は
各学校に委ねられており、
貸切りバスを希望しているが、
確保の見通しが立たないこと

遠足では、原則バスでの移動となっているが、昨今のバス不足により、予算を掛けても確保の見通しが立たない。そのため、電車でのアクセスとなるが、学校から片道1時間半、往復なら3時間程度を見込む。生徒達の体調面も考慮すると、会場まで安全に移動できる交通手段を確保できるのか疑問が残る。

課題

3

パビリオンが選べず、
会場の詳細もわからぬため、
遠足のイメージが付きにくいこと

パビリオンが選べないので学校によって当たり外れがある。また会場の案内や詳細（各学校にガイドが付くのか、下見ができるのか）わからぬため、どのような事前準備をすべきか不透明で不安がある。

MOS T U P - D A T E I N F O R M A T I O N



以上を踏まえて
解決策!
案

万博協会
からの
返答内容

- ①（現時点）日程は我々もわからない
- ②基本的に大阪メトロを使用して頂く（これはほぼ確定）
- ③最大限の配慮をする

個人的には
Bか**C**だろうな
と思います。
現実的な可能性で
言えば**C**ですね。



A. 開幕前に子ども向けのレセプション機会を設ける

ポイント 工事日程がタイトなため、ほぼ不可能

B. 開幕中に遠足だけの入場口を設ける

ポイント これであれば混雑も少なくなる上に、リスクも減ります

C. 保護者にチケットを配布し、家族単位で行ってもらう

ポイント 学事で行かない場合は、この方法になるそうです

大阪市会議員 天王寺区選出

すどう

須藤しようた

Sudo Shota

1992年
(平成4年)
生まれ

X (ツイッター)
@sudo_shota

* 日々の活動をSNSで発信中！
ぜひご覧ください！

*デバイスによっては読み取れない場合があります

市長答弁に「万博は人生で1度あるかどうかの貴重な機会。多くの子どもに未来社会を体験してもらうことは非常に有意義である」とありました。その点には私も賛成です。色々と批判もありますが、万博に行くことが子どもたちの経験でマイナスになることはないと思います。しかしながら、アクセス問題は解決が難しい。

学校も大きな負担や責任を負ってしまう。それであれば、保護者にチケットを配布し、行けるタイミングで行っていただくのが良いと思います。（そもそも、万博に行かせたくないという保護者も一定います）天王寺区の子どもが一番幸せな方法を模索し、開幕まで解決策を提起していきます！

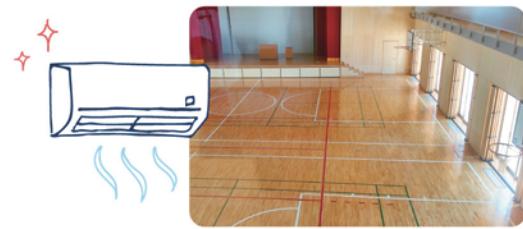
おかげさまで市会議員として

約 活動1年！ 実現できたことを5つ抜粋で
ご紹介します

1 小学校体育館への空調機設置の推進

設置は令和8年から

自民・市民クラブ（以下、当会派）は10年以上前から、空調機の整備を要望をしてきました。能登半島地震を受け、避難先としての健康維持等への懸念から、体育館への空調機の設置を進める方針へ転換されました。災害時以外でも、猛暑化する昨今においては空調機の整備は子ども達にも非常に有用です。我が会派の要望が叶う形となり、今年度から設置に向けた学校調査を実施します。令和8年から順次、体育館への空調機の設置が進められていきます。大阪市においては大きな予算措置となる見込みから、国からの支援が得られるように、国へ要望をして参ります。



4 子どもが自由にのびのびと遊べる環境創り。 真田山グランド開放事業！

昨今、公園では安全面の観点から何かと遊びが規制されています。天王寺区においても、子どもが外でのびのびと遊べる環境が少なくなっています。真田山地域から「真田山公園のグランドを開放し子ども達が、自由に好きな遊びができるようにしてほしい」との要望を受け、真田山グラウンド開放事業を計画。区と調整し、地域活動協議会等のご協力を頂き、毎月1回、第三水曜日に2時間の開放枠を設けました。

初回は100名以上の子どもが来場し、サッカー、ドッジボール、野球等、広いグラウンドでのびのびと遊んでいました。今後も、地域の要望をお聞きしながら、五条グラウンドや寺田町グラウンドでも同様の取組を進めていきたいと思います。



天王寺区民の皆さんへ

“須藤しようた市政報告会”

会場 天王寺
区民センター

開催日時 7月27日土
開始 18:00～
開場 17:45～

先着30名様 お気軽に立ち寄りください

いつもありがとうございます！皆さまのご参加を心よりお待ち申し上げております

2 小中学校のトイレを綺麗に！ 和式から洋式化への推進

大阪市では小中学校のトイレ洋式化を進めています。目標は100%ですが、現在は56%とまだまだ進んでいません。理由としては、市内には約27,000基のトイレがあり、数が膨大で担当部署では対処しきれないこと。今後の人口減少を踏まえて、改築に慎重であることなどが挙げられます。しかしながら、天王寺区は向こう10年生徒が増える試算です。子どもが快適にトイレを使用できるよう、教育委員会と折衝し、特別予算枠を活用し各学校単位で洋式トイレへの改修が実現できるようになりました。早速、五条小学校や高津中学校で申請を出し、



5 道路白線の修繕推進、 区内30ヶ所が完了

市民生活の安全のため、かねてより強く訴えてきた道路白線の修繕。昨年より透過している箇所をピックアップし、所轄の天王寺警察へ修繕を要望。その結果、勝山通や谷町筋等、区内30ヶ所が1年で修繕されました。今後も、定期的に透過箇所をピックアップし、大阪市や府警に修繕要請を掛けていきます。



詳細な修繕状況を
右記よりご覧いただけます



3 幼小中で活用できる、 有償通訳ボランティア制度の設立

天王寺区では毎年約1,000人、人口が増加しております。その半数は外国人の方々です。とくに中国語圏の方が多く、言葉の壁から教育現場でのトラブルが多々発生しています。市立幼稚園では、保護者も来日したての方が多く、子どもの体調変化も機敏なため円滑なコミュニケーションがより必須となります。区内園長から要望を受け、柔軟に活用できる、有償通訳ボランティア制度を天王寺区で確立しました。その結果、コミュニケーションが円滑に進み、日本人の子どもへ向き合える時間を増やすことができました。



本紙は掲載の皆様の
協賛・取材協力により、
制作されております

蓮美幼稚園

株式会社 VALT

サンエール住宅

(株)千勝不動産

赤松種苗株式会社

平岡 弘章 (個人)

※順不同

区民ニュースにご協力いただける
団体様がありましたら、
須藤市政事務所へご連絡ください。

発行者

大阪市会議員 天王寺区選出
すどう

須藤しようた

ホームページやSNSで最新情報発信中！

公式ホームページ
sspo.jpツイッター
@suda_shota

本紙に関するお問い合わせ先

須藤しようた市政事務所

〒543-0026
大阪市天王寺区東上町9-15 アバンテ東上町2F
TEL 06-6710-4544

※デバイスによっては読み取れない場合があります